

薪ストーブを安心してご使用頂くために

インスペクションシステムズ あんしん点検のご案内

取扱説明書に準じた標準的な使用条件でお使い続けた場合でも、製品が古くなるとストーブや煙突の部品は、経年劣化していきます。安全上支障なくご使用いただくために、弊社では設置させていただきましたお客様へ「あんしん点検」と題し、点検業務を行っております（有償）。定期的なメンテナンスのみならず、このあんしん点検を受けずにそのまま使用し続けると、経年劣化により火災や死亡事故を引き起こすおそれがあります。ご使用上問題が無い場合でも5年経過している場合は、弊社まで点検をお申し込み下さい。

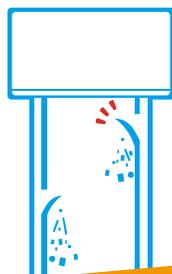
なお、点検の結果、整備・修理が必要になった場合は、部品代や工賃等の費用が別途発生する場合がありますのでご了承ください。また、長期使用のみならず、ご使用中に異常（下記を参照）を感じるがありましたら、弊社までご連絡をいただき、症状をお知らせの上、点検をお申し込み下さい。

こんな症状ありませんか？



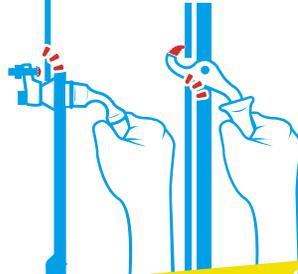
煙突から「パチパチ・ゴーツ」といった異常な音がしたり、先端から火の粉、炎が出た。

注意 煙突火災が発生している疑いがあります。煙突火災は断熱二重煙突の性能低下だけでなく、家屋へも延焼するおそれがあります。



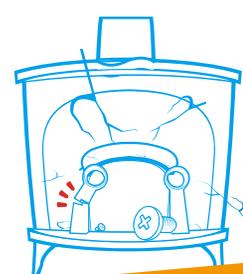
煙突掃除で灰やススの他に煙突破片（金属や綿のようなもの）断熱材が出た。

注意 煙突内部が破損している疑いがあります。そのまま使い続けると断熱二重煙突の性能低下により、周囲の可燃物へ引火するおそれがあります。



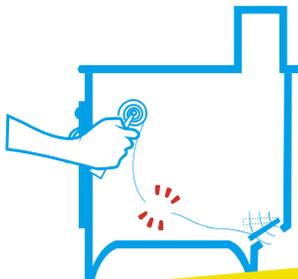
ドアやダンパーの緩みや閉まらないといった状況が調整しても改善されない。

注意 ドア爪の金属部が摩擦により消耗している疑いがあります。そのまま使い続けると開口部が勝手に開き、火種落下による可燃物への引火や異常燃焼の原因となります。



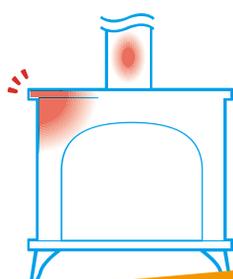
ストーブ内の部品にゆがみや破損している部分がある。

注意 部品の破損は他の部品の破損を誘発してしまうおそれがあります。そのまま使い続けるとストーブが正常に機能せず、異常燃焼の原因となる可能性があります。



空気弁に繋がるケーブルの切断などが原因で火力コントロールができない。

注意 給気機能が停止することで、過燃焼やくすぶりを引き起こす疑いがあります。そのまま使い続けると室内に煙が漏れたり、ストーブが破損するおそれがあります。



過燃焼によって、ストーブや煙突の表面が赤くなる。

注意 過燃焼はストーブや煙突内部の変形や破損の原因となり、煙突の断熱性能を低下させたり、異常燃焼を引き起こすおそれがあります。



煙突が外れている。異臭がする。

注意 壁の隙間や屋根裏など、隠蔽部内の煙突外れは大変危険です。そのまま使い続けると周囲の可燃物に引火する、もしくは中毒症状を引き起こすおそれがあります。



煙突やストーブがガタつく。

注意 煙突を支持・固定する金具やストーブ内のボルトなどが緩んでいる疑いがあります。そのまま使い続けると破損・火災の原因・ケガ等を引き起こすおそれがあります。

お問い合わせ・お申し込みは

有限
会社

インスペクションシステムズ

〒930-0364

富山県中新川郡上市町横越 98-2

[TEL] 090-2127-1197(携帯) [TEL] 076-423-7318(事務所)

[MAIL] inspect@pb.ctt.ne.jp [FAX] 076-472-6703

担当 須原